

# 平成29年度 基本評価調書

施策名	健康づくりの推進	所管部局	保健福祉部	作成責任者	保健福祉部長 佐藤 敏	施策コード	04 - 07
		照会先	保健安全局地域保健課地域保健G(内線25-505) 福祉局障がい者保健福祉課精神保健G(内線25-711)	関係課	地域保健課、障がい者保健福祉課		

## Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

【総合計画等の位置づけ】

政策体系	大項目(分野)		中項目(政策の柱)		小項目(政策の方向性)		総合計画の指標	
	1	生活・安心	(2)	安心して質の高い医療・福祉サービスの強化	C	道民一人ひとりの生涯を通じた健康づくりの推進と疾病の予防	健康寿命、特定健康審査実施率	
北海道創生総合戦略	A2235	北海道強靱化計画	B2331, B2332		新・北海道ビジョン	C04101, C04201, C04202, C04203 C05701, C05702, C05703, C05912, C03809		
特定分野別計画等	新・北海道保健医療福祉計画、北海道健康増進計画、北海道がん対策推進計画、北海道歯科保健医療推進計画、北海道感染症予防計画							

### 1 目標等の設定

現状と課題	<p>・道民の平均寿命は、生活環境の改善、医学の進歩や生活習慣の改善などを背景に、年々伸びているが、がんによる死亡率や肥満者の割合、喫煙率は、全国に比べて高くなっている。</p>	施策目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活習慣病の予防の推進など生涯を通じた健康づくりのために、健康寿命の延伸に向けた取り組みを進める。</li> <li>全国に比して死亡率の高いがん対策を総合的に推進する。</li> <li>感染症の予防や発生時に適切に対応するための体制を整備するとともに、難病患者やその家族の負担軽減に向けた取組を進める。</li> <li>住み慣れた地域で生涯を通じて必要な歯科保健医療サービスを利用できる環境づくりに向けた取組を推進する。</li> <li>こころの健康を保持・増進するための相談支援体制の充実</li> </ul>
-------	---	------	---

施策の 推進体制 (役割・取組等)	政策体系	役割等	政策体系	役割等	施策の予算額	
	1(2)C	<p>【健康づくり対策】</p> <p>[道]北海道健康増進計画の策定及び推進、健康づくり事業への技術的援助、普及啓発など</p> <p>[国]法令及び基本的な方針の整備等</p> <p>[市町村]健康増進事業の実施及び地域住民の主体的な健康づくりへの参画を図る。</p> <p>[民間]健康的な環境整備や地域における健康づくりへの参画。</p>	1(2)C	<p>【歯科保健対策】</p> <p>[道]北海道歯・口腔の健康づくり8020推進条例に基づく歯科保健医療推進計画等の策定・推進管理</p> <p>[国]関係法令等の整備 など</p> <p>[市町村]健康増進計画等に基づく地域住民への歯科保健医療サービスの提供</p> <p>[民間]関係団体による普及啓発等の歯科保健関連事業の推進</p>	H27	18,651,558
	1(2)C	<p>【がん対策】</p> <p>[道]本道の特性及び地域の実情に応じたがん対策の策定・実施</p> <p>[保健医療福祉関係者]がんの予防、早期発見及び医療の推進並びに患者等が必要とする情報の提供</p> <p>[教育関係者]がん教育の推進</p> <p>[事業者]雇用環境の整備、受動喫煙防止策への協力</p> <p>[道民]正しい知識のを持ちがん予防に必要な注意を払う、検診の積極的受診 など</p>	1(2)C	<p>【精神保健対策】</p> <p>(国)法令(自殺対策基本法)の整備</p> <p>(道)北海道自殺対策行動計画の整備・推進</p> <p>(市町村)法令に基づき計画の整備・推進【精神保健対策】</p>	H28	17,337,574
	1(2)C	<p>【難病対策】</p> <p>[道]①難病、ウイルス性肝炎等に係る医療費助成、②難病の正しい診断や適切な医療を行うことができる医療機関を確保する等、医療提供体制の整備、③様々な不安や悩みを抱える難病患者やその家族に対する相談体制の確保、④各患者団体に対する育成指導や活動支援、④難病等に関する普及・啓発 など</p> <p>[国]①関係法令等の整備、②難病に係る治療方法の研究の推進、③難病患者に対する就労支援の充実、④難病等に関する普及・啓発、 など</p> <p>[札幌市]難病患者等に対する相談や生活指導、難病に関する普及・啓発など</p> <p>[市町村]各関係機関との連携による患者支援 など</p> <p>[民間]難病患者会・家族会における相互支援 など</p>	1(2)C	<p>【感染症対策】</p> <p>(道)災害時における感染症の発生や拡大を防ぐための消毒、駆除等を速やかに行う体制を整備、感染症(疑い)発生時に患者の疫学調査の実施など</p> <p>(国)定期予防接種の麻しん・風しんワクチンの積極的な勧奨、各種感染症の発生に対応するため法令の整備、通知 など</p> <p>(市町村)災害時における感染症の発生や拡大を防ぐための消毒、駆除等を速やかに行う体制を整備、麻しん風しんワクチンの定期予防接種の積極的な勧奨の実施 など</p> <p>(民間)製造販売業者のワクチンや検査キットの確保 など</p>	H29	13,425,457

	政策体系	今年度の取組	政策体系	今年度の取組
今年度の取組	1(2)C	<p>【健康づくり対策】</p> <p>◎北海道健康増進計画が目指す健康寿命の延伸と、地域における健康格差の縮小をはかるため、住民が参加しやすい要素を取り入れた事業を展開することにより、道民の健康づくりの取組を促進する。</p> <p>◎道民が日々の運動や生活改善などの目標を達成した場合、ポイント(マイル)を取得し特典を受けることのできる「健康マイレージ制度」の導入促進や「道民笑いの日」(8月8日)の普及など、笑いによって健康長寿を促す道民運動を推進する。</p> <p>◎急性期から回復期、在宅医療に至るまで、切れ目のない医療サービスを提供できるよう「地域連携クリティカルパス」を活用した医療連携体制の充実を図る。</p>	1(2)C	<p>【歯科保健対策】</p> <p>◎全市町村でのフッ化物洗口の実施に向け未実施市町村に対し積極的な働きかけを実施する。</p> <p>◎住民や在宅歯科医療を必要とする要介護者・家族等のニーズに応え、歯科医療に係る相談や事前訪問等に対応する在宅歯科医療連携室を整備し、地域における在宅歯科医療の推進及び医科や介護等の他分野との連携体制の構築を図る。</p>
	1(2)C	<p>【がん対策】</p> <p>◎「北海道がん対策推進計画」に基づき、計画に掲げる目標の達成に向け、総合的にがん対策を推進する。</p> <p>◎がん診療連携拠点病院と連携し、クリティカルパスの登録医療機関拡大について推進する。</p> <p>◎がん患者の治療と就労の両立ができる職場環境づくりを促進する研修会を実施し、がん患者等が社会生活を営む上での不安や負担の軽減を図る。</p>	1(2)C	<p>【精神保健対策】</p> <p>◎地域における自殺対策の強化</p> <p>◎こころの電話相談窓口の設置・時間延長(平日夜間17:00～21:00・休日10:00～16:00)</p> <p>◎北海道ひきこもり成年相談センターの設置(ひきこもり支援関係者研修、コーディネーターの配置による相談対応・情報発信)</p>
	1(2)C	<p>【難病対策】</p> <p>◎難病患者を多方面から支える支援体制や慢性的な疾病を抱える児童等が安心して暮らせる社会の実現を図るため、患者や家族を含む地域関係者で構成する「難病対策地域協議会」について、未設置地域へ設置を促すとともに、各地域において実情・課題の分析及び解決に向けた検討、地域ネットワークの構築について協議する。</p>	1(2)C	<p>【感染症対策】</p> <p>◎麻しん風しんワクチンの定期予防接種の接種率の調査を実施する。</p> <p>◎感染症(疑い)発生時に患者の疫学調査を実施する。</p>

<前年度意見への対応>

<p>前年度 付加意見 (二次政策 評価にお ける付加 意見の内 容)</p>	<p>【施策目標の達成状況(目標達成に向けてさらなる取組が必要)】          目標達成に遅れが見られる「歯・口腔の健康づくり」の推進に向け、市町村や関係機関と連携し、フッ化物洗口実施の働きかけを強化するなど、より実効性の高い取組となるよう検討すること。          同じく「地域連携クリティカルパスの導入」の推進に向け、市町村や関係機関と連携し、未導入圏域への普及啓発を強化するなど、より実効性の高い取組となるよう検討すること。</p>	<p>付加意見 への所管 部局の対 応 (H29年3月 末時点)</p>	<p>(フッ化物)          平成28年度は新たに6町でフッ化物洗口が導入され、実施市町村数は169となった。          今後は未実施の10市町に対し、直接訪問や導入事例の紹介等を行うなど、導入に向けた積極的な働きかけを行い、北海道歯科保健医療推進計画の目標である、全市町村での実施を目指す。          (クリティカルパス)          &lt;拡充事業名&gt;          ・地域連携クリティカルパス活用事業費          【見直しの背景】          二次医療圏域に設置している保健医療福祉圏域連携推進会議(部会含む)において、地域実情を踏まえた連携のあり方や、その手法の一つである地域連携クリティカルパスの導入について協議検討してきたが、未導入圏域では連携の必要性は理解しても、パスに携わる専門職等への周知や実践が進まずに経過していた。          【見直す内容】          パス未導入圏域を中心に、実態把握や関係機関間の関係構築を目的に、互いの機関が担う役割の理解や意見交換を行う関係者連絡会を開催し、顔の見える関係づくりとパス導入の推進を図る。          なお、医療と介護の連携やパスを活用した支援のあり方に関する学習は、北海道地域連携クリティカルパス運営協議会の協力を得て、三次医療圏6圏域で、研修を実施し、パスの有効性を理解する人材を増やすことで、パス導入圏域の拡大を図る。</p>
	<p>【施策の緊急性・優先性(緊急性が高く優先的に取り組む必要)】          健康づくりの推進に向けて、がん患者の治療と就労の両立を図るための環境整備を一層促進するため、経済部などとの新たな連携を検討すること。          なお、連携に当たっては、施策間で共有する成果指標を設定すること。</p>		<p>がん患者の治療と就労の両立ができる職場環境づくりを促進する研修会を実施し、がん患者等が社会生活を営む上での不安や負担の軽減を図る。          経済部と連携し、地域雇用ネットワーク会議などと連携することにより経済団体に周知等を行い、企業の参加を確保する。          連携に当たっては共有する指標を設定する(研修会の参加企業数延べ250名)          &lt;新規・拡充事業名&gt;          ・がん患者就労支援事業費(新規)</p>

## Do & Check 施策評価

### 1-2 取組の結果

#### (1) 取組の実績と成果

政策体系	実績と成果等	関連する計画等			更に取組が必要な事項
		北海道創生 総合戦略	北海道強靱 化計画	新・北海道ビ ジョン	
1(2)C	<p>【健康づくり対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度健康マイレージ事業については、7月末現在47市町村を予定。約36,000枚のポイントカードの配付を行っている。引き続き協賛企業の募集を行い、住民へのインセンティブの確保を行うとともに、企業等と連携した健康づくりの環境整備を進める。</li> <li>・平成29年8月8日に、札幌ファクトリーにて「道民笑いの日」イベントを吉本興業、日本笑い学会北海道支部の協力を得て行う。</li> <li>・脳卒中及び急性心筋梗塞、糖尿病のパス推進については、平成29年度、NPO法人北海道医療連携ネットワーク協議会の協力を得て三次医療圏6カ所で研修会を実施し、パスの有効性を理解する人材の育成に取り組んでいる。</li> </ul>	A2235	B2331 B2332	C04101 C04201 C04202 C04203 C05701 C05702 C05703 C05912 C03809	
1(2)C	<p>【がん対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「北海道がん対策推進計画」に掲げる数値目標の達成に向け、8つの分野別に設定した施策の推進に努め、「北海道がん対策推進委員会」の意見も頂きながら、評価を行い、道のホームページに公開しました。</li> <li>○各圏域の拠点病院で組織する「北海道がん診療連携協議会」において設置されている「地域連携クリティカルパス部会」において、各地域のバス導入の状況把握や運用拡大に向けた普及啓発等の検討を実施してきているものの、一部圏域においては未導入の状況であり、引き続き各圏域の拠点病院等を中心にクリティカルパスの登録医療機関拡大について推進する。</li> <li>○道内4箇所において、企業の人事・労務管理担当者等を対象とした、がん治療と就労を両立できる職場環境づくりを促進する研修会を開催します。</li> </ul>			C04101	
1(2)C	<p>【歯科保健対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H27年度までに3つの3次医療圏(釧路・根室、十勝、道南)に整備してきた在宅歯科医療連携室を、H28年度は道北、H29年度は道央及びオホーツク圏域で設置し、住民や在宅歯科医療を必要とする要介護者・家族等のニーズに応え、歯科医療に係る相談や事前訪問等に対応した。</li> <li>・H27年度から実施している在宅歯科診療機器整備事業により、H28年度は11の歯科診療所に対して、訪問による歯科治療や口腔ケアに必要な診療機器を整備するための費用を助成した。</li> <li>・地域における障がいのある方のかかりつけ歯科医として北海道障がい者歯科医療協力医を養成しており、H29年4月には、新たに7人を指定し、全道の協力医数は259人となった。</li> <li>・フッ化物洗口の未実施市町村に対し、関係団体と連携して導入に向けた働きかけを行い、実施市町村数は、H27年度末から6市町村増加し、169市町村となった。</li> <li>・今後は未実施の10市町村に対し、直接訪問や導入事例の紹介等を行うなど、導入に向けた積極的な働きかけを行い、北海道歯科保健医療推進計画の目標である、全市町村での実施を目指す。</li> </ul>	A2235		C04201 C04202 C04203	

1(2)C	<p>【難病対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「難病対策地域協議会」について、未設置地域へ設置を促し、設置済みの地域については、実情・課題の分析及び解決に向けた検討、地域ネットワークの構築等について順次協議を実施。</li> </ul>				
1(2)C	<p>【感染症対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・麻しん風しんワクチンの定期予防接種の接種率の調査を実施した。(各月実施)</li> <li>・感染症(疑い)発生時(2～5類感染症。1類感染症は事例なし。)に疫学調査を実施した。(随時実施)</li> </ul>				
1(2)C	<p>【精神保健対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国の地域自殺対策交付金を活用し、道及び市町村において人材育成、普及啓発、若年層対策、自殺未遂者対策等の各種の対策を推進。</li> <li>・ゲートキーパー養成研修(人材育成)33人が受講(H28)</li> <li>・公益財団法人北海道家庭生活総合カウンセリングセンターへ業務委託している「こころの電話相談」窓口について、きめ細やかな相談対応を図るため対応時間を延長した。</li> <li>・公益財団法人北海道精神保健推進協会へ業務委託している「北海道ひきこもり成年相談センター」について、コーディネーターを配置し、相談対応や関係機関との連携、支援関係者の研修会等を実施した。</li> </ul>				

(2) その他の取組の成果等	
<p>国等提案・要望状況</p> <p>【がん対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北海道における死因第1位を占めるがん対策を推進するため、がん検診対策の推進、がん後遺症対策の充実、がん患者の就労に関する対策の推進及び子宮頸がん予防ワクチンに係る対応の充実について、要望を行った。〈重点〉(平成29年7月)</li> </ul> <p>【歯科保健対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職域や市町村における成人歯科健診の導入が一層促進されるよう、法制度上の整備を含め、成人が毎年歯科健診を受診できるような体制の構築について検討を行うよう要望(平成28年11月)</li> <li>・都道府県や市町村における歯科衛生士配置の促進、障がい者(児)への専門的な歯科治療に対する財政支援、成人に対する歯科健診受診体制の構築について、国に要望(平成29年7月)</li> </ul> <p>【難病対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域における難病患者支援の事業等の充実を図るとともに、十分な財政措置を講ずるよう国に要望した。(平成29年7月)</li> </ul> <p>【精神保健対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自殺対策は総合的かつ継続的な取組が重要であることから、平成30年度以降も「地域自殺対策強化交付金」を継続するなど、恒久的かつ十分な財源措置を講ずること。(平成29年7月)</li> </ul>	<p>施策に関する道民ニーズ</p> <p>【健康づくり対策】</p> <p>平成29年度第1回道民の健康づくり推進協議会において、健康増進計画の各領域別目標達成状況や受動喫煙防止対策について意見を伺っており、計画中間評価及び今後の対策について協議を進める予定としている。</p> <p>【がん対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年8月に開催した「北海道がんサミット2017」における患者団体等からの意見について、北海道がん対策六位一体協議会が取りまとめた近日中に提出される予定であり、これらの意見を踏まえ、「北海道がん対策推進委員会」及び「北海道総合保健医療協議会地域保健専門委員会」等において、施策への反映について議論を進める予定としている。</li> </ul> <p>【歯科保健対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北海道障がい者歯科医療協力医の指定要件が厳しく、開業医が参加しづらい。研修内容を減らすのではなく、実施方法の工夫が必要。(H29.1、北海道歯科保健推進委員会、学識経験者)</li> <li>・平成29年6月に開催した障害者等歯科医療技術者養成実習管理委員会において、半日×2回を終日×1回に変更して実施できるかを協議し、現在、研修受け入れ施設となる大学病院において検討中。</li> <li>・成人歯科健診受診者に行動変容を促しても、地元でのフォロー(アフターケア)につなげていない。(H29.7、北海道口腔保健推進協議会、医療関係者)</li> <li>・第3期特定健診・特定保健指導の質問紙票に咀嚼に関する質問が新たに採用されることから、健診時に市町村保健師等が適切な指導をおこなえるよう、歯科衛生士に蓄積されたノウハウを提供するための方策について検討中。</li> </ul>

# 平成29年度 基本評価調書

施策名	健康づくりの推進	施策コード	04 - 07
-----	----------	-------	---------

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)	Do & Check 施策評価
---------------------------------------	-----------------

## 2 連携の状況

### (1) 施策間・部局間の連携

## 2-2 連携の取組状況

### (1) 施策間・部局間の連携

政策体系	連携内容	連携先		取組の実績と成果
		施策コード	関係部・関係課	
—	むし歯予防に効果の高いフッ化物洗口の普及を促進するため、教育庁と連携し、未実施の市町村への訪問要請や研修を実施。	N1103	教育庁学校教育局健康・体育課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・H28年度中、教育庁と合同で幹部職員による訪問を2市1町に対して実施した。うち、1町ではH29年度中の導入について目処が立っている。</li> </ul>
—	「どさんこ食育推進プラン(北海道食育推進計画)」を推進するため、どさんこ食事バランスガイドなどを活用した食生活に関する正しい知識の普及や飲食店などでのガイド活用を促進するほか、栄養成分表示の店(ヘルシーレストラン)の登録を推進。	—	農政部食の安全局食品政策課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係団体と連携し、北海道版食事バランスガイドを用いて望ましい食事の組み合わせや正しい食事量などの正しい知識の普及を図っている。</li> <li>北海道食事バランスガイド等普及啓発事業:平成28年度150回実施(北海道食生活改善推進員団体連絡協議会委託事業)</li> <li>・ヘルシーレストラン登録の推進推進として、保健所等による飲食店への働きかけを行う。登録数 H27年度1,757店→ H28年度 1,789店</li> </ul>
—	本道における自殺対策を推進するためには、関係各部との緊密な連携と協力を図る必要があることから、適宜情報共有を行うほか、具体的な施策や連携体制等について検討を行っている。	—	総合政策部地域政策課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育庁と連携し、H28年度はモデル校を指定の上、自殺予防教育に取り組んだが、H29年度は道教委を中心とした取組が行われることとなり、教育現場において自殺予防に向けた取組の広がりが見られる。</li> <li>・地域自殺対策緊急強化基金を活用し、H28年度は総政部地域政策課において東日本大震災の道内避難者向けの事業を展開。避難者向けを戸別訪問したほか、普及啓発を行うなど、避難者の心のケアに重点を置いた取組が進んだ。</li> <li>・公的、私的機関・団体が構成される「北海道自殺対策連絡会議」及び庁内の関係部局で構成される「北海道自殺対策庁内連絡会議」を開催し、それぞれの活動報告などを通じて情報共有を行った。</li> </ul>
		—	環境生活部道民生活課	
		—	経済部雇用労政課	
—	がん患者の就労支援については、経済部の地域雇用ネットワーク会議などと連携し、がん患者の治療と就労の両立ができる職場環境づくりを促進する。	N0514	経済部雇用労政課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経済部の地域雇用ネットワーク会議などと連携し、各地域の企業等の取組の促進を図る。</li> </ul>

政策体系	連携内容	連携先		取組の実績と成果
		施策コード	関係部・関係課	
—	ヘルスケアサービス事業者等の情報共有を相互に図るとともに、「北海道健康マイレージ事業」協賛事業者などのヘルスケアサービスの情報提供を保健事業の実施主体である市町村に行うことにより現役世代向けヘルスケアサービスに関する普及啓発を図る。	N0511	経済部産業振興課	・ヘルスケアサービス事業者等の情報共有



## (2) 地域・民間との連携・協働

## 2-2 (2) 地域・民間との連携・協働

連携内容	連携先	取組の実績と成果
<p>・「北海道自殺対策連絡会議」構成機関・団体との間で、対面・電話相談事業やゲートキーパー研修等の人材養成、自殺予防に向けた普及啓発等について、連携を強化。</p> <p>・「北海道自殺未遂者地域支援体制整備事業」を通じ、保健所を核として、地域の市町村、医療機関、相談支援事業所等との連携を強化し、地域における自殺未遂者支援体制の構築、対応力向上を図る。</p>	<p>教育、経済、労働、司法等、各分野の機関・団体</p> <p>地域の医療機関、相談支援事業所、地域包括支援センター、自立相談支援機関等の機関・団体</p>	<p>「北海道自殺対策連絡会議」構成機関・団体との連携により、対面・電話相談事業や、自殺予防に向けた普及啓発等について、積極的に自殺対策を推進することができた。</p> <p>北見及び南渡島地域において、自殺未遂者支援に向けた連携体制の構築及び医療従事者及び地域支援者等の対応力向上を図るなど、未遂者支援体制の整備が進んだ。</p>
<p>道民の健康づくりの取組にポイントを付与し特典を交付する、道、実施市町村、協賛企業が協働で実施する北海道健康マイレージ事業を実施。</p>	<p>市町村</p> <p>北海道包括連携協定締結企業等</p>	<p>平成29年度健康マイレージ事業については、7月末現在47市町村を予定。約36,000枚のポイントカードの配付済み。引き続き協賛企業の募集する。</p>
<p>「難病の患者に対する医療等に関する法律」に基づく指定医(難病指定医)となるために必要な研修について、札幌市と連携し実施。</p>	<p>札幌市</p>	<p>「難病の患者に対する医療等に関する法律」に基づく指定医(難病指定医)となるために必要な研修について、H29.4月に札幌市と連携し実施した。</p>

# 平成29年度 基本評価調査

施策名	健康づくりの推進	施策コード	04 - 07
-----	----------	-------	---------

## Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1) | Do & Check 施策評価

### 3 成果指標の設定

### 3-2 成果指標の達成度合

主①	指標名	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	-	評価年度	-	達成度合の分析 ほか			
		基準年度	h25	年度	h29	最終年度	h37								
[指標の説明] 健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間の都道府県順位10ランクアップを達成し、以降毎年健康寿命を延伸させる	健康寿命(男性)の都道府県順位(暦年)	基準年度	h25	年度	h29	最終年度	h37	達成度合	-	評価年度	-	都道府県順位は、国において3年ごとに公表されているが、今回はH28年値がH30年に公表される予定であり算定不可。			
		基準値	25位	目標値	ランクアップ	最終目標値	10ランクアップ以上	年度	H28	H29	進捗率				
	根拠計画		政策体系	増減方向	達成率の算式		目標値	-	-	10ランクアップ以上	実績値		-	-	
	北海道総合計画、新・北海道保健医療福祉計画、北海道健康増進計画		1(2)C	増加	((基準値-実績値)/(基準値-目標値)) × 100		達成率	-	-	-	-		-		
[指標の説明] 健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間の都道府県順位10ランクアップを達成し、以降毎年健康寿命を延伸させる	健康寿命(女性)の都道府県順位(暦年)	基準年度	h25	年度	h29	最終年度	h37	達成度合	-	評価年度	-	都道府県順位は、国において3年ごとに公表されているが、今回はH28年値がH30年に公表される予定であり算定不可。			
		基準値	26位	目標値	ランクアップ	最終目標値	10ランクアップ以上	年度	H28	H29	進捗率				
	根拠計画		政策体系	増減方向	達成率の算式		目標値	-	-	10ランクアップ以上	実績値		-	-	
	北海道総合計画、新・北海道保健医療福祉計画、北海道健康増進計画		1(2)C	増加	((基準値-実績値)/(基準値-目標値)) × 100		達成率	-	-	-	-		-		
主②	特定健康診査受診率	基準年度	H25	年度	H29	最終年度	H37	達成度合	D	評価年度	H26	達成度合の分析 ほか  現在公表されている数値は、平成26年度分が最新である。受診率向上に向けた普及啓発等を実施しており、徐々に効果が見られるものの、引き続き取り組みが必要。			
		基準値	36.4%	目標値	69.0%	最終目標値	69.0%	年度	H26	H29	進捗率				
	根拠計画		政策体系	増減方向	達成率の算式		目標値	69.0%	69.0%	-	実績値		37.4%	-	-
	北海道総合計画、新・北海道保健医療福祉計画、		1(2)C	増加	((実績値-基準値)/(目標値-基準値)) × 100		達成率	3.1%	-	-	-		-		

関①	指標名	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	A	評価年度	H29	達成度合の分析 ほか
		基準年度	H26	年度	H29	最終年度	H29					
在宅歯科医療連携室設置数		基準年度	H26	年度	H29	最終年度	H29	達成度合	A	評価年度	H29	達成度合の分析 ほか
		基準値	2	目標値	6	最終目標値	6	年度	H28	H29	進捗率	
〔指標の説明〕 在宅歯科医療の相談窓口と他職種との連携を推進する在宅歯科医療連携室が設置されている三次医療圏域の数	根拠計画	政策体系		増減方向		達成率の算式		目標値	4	6	6	H28年度に道北圏域で、H29年度に道央圏域及びオホーツク圏域で在宅歯科医療連携室が設置され、道内全ての3次医療圏において在宅歯科医療の一層の推進が図られた。
		北海道創生総合戦略、北海道歯科保健医療推進計画		1(2)C	増加	$\frac{(\text{実績値}-\text{基準値})}{(\text{目標値}-\text{基準値})} \times 100$		実績値	4	6	6	
								達成率	100.0%	100.0%	100.0%	
関②	指標名	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	B	評価年度	H28	達成度合の分析 ほか
		基準年度	H25	年度	H29	最終年度	毎年					
予防接種法に基づく予防接種(麻しん・風疹)の接種率		基準年度	H25	年度	H29	最終年度	毎年	達成度合	B	評価年度	H28	達成度合の分析 ほか
		基準値	94.5%	目標値	95%以上	最終目標値	95%以上	年度	H28	H29	進捗率	
〔指標の説明〕 麻しん・風疹のワクチン接種対象者のうち接種した者の割合	根拠計画	政策体系		増減方向		達成率の算式		目標値	95	95	95%	多様な接種機会の確保や個別通知の実施等の接種勧奨を呼びかけることにより、概ね目標値を達成した。
		北海道強化計画		1(2)C	維持	$(\text{実績値} / \text{目標値}) \times 100$		実績値	94.5	—	94.5%	
								達成率	99.5%	—	99.5%	
他①	指標名	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	D	評価年度	H29	達成度合の分析 ほか
		基準年度	H26	年度	H29	最終年度	H29					
がんに関する地域連携クリティカルパス導入二次医療圏域		基準年度	H26	年度	H29	最終年度	H29	達成度合	D	評価年度	H29	達成度合の分析 ほか
		基準値	9	目標値	21	最終目標値	21	年度	H28	H29	進捗率	
〔指標の説明〕 地域連携クリティカルパスが導入されている二次医療圏域の数	根拠計画	政策体系		増減方向		達成率の算式		目標値	21	21	21	北海道がん対策推進計画に基づき、拠点病院等を中心にパス導入に向けた圏域への普及啓発を実施している。パス未導入圏域については、地域の現状把握をしながら、引き続き導入に向けた普及啓発が必要。
		北海道がん対策推進計画		1(2)C	増加	$\frac{(\text{実績値}-\text{基準値})}{(\text{目標値}-\text{基準値})} \times 100$		実績値	14	14	14	
								達成率	41.7%	41.7%	66.6%	

他② 指標名		目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	D	評価年度	H27	達成度合の分析 ほか	
むし歯のない3歳児の割合(%)		基準年度	H23	年度	H29	最終年度	H29					年度	H27
[指標の説明] 3歳児のうちむし歯のない者の割合		根拠計画		政策体系	増減方向	達成率の算式		目標値	85	85	85		
		北海道歯科保健医療推進計画		1(2)C	増加	$\frac{((実績値-基準値)/(目標値-基準値))}{\times 100}$		実績値	81.7	-	81.7		
								達成率	54.2%	-	96.1%		
他③ 指標名		目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	D	評価年度	H29	達成度合の分析 ほか	
フッ化物洗口実施市町村の数		基準年度	H24	年度	H29	最終年度	H29					年度	H28
[指標の説明] むし歯予防に効果的なフッ化物洗口が実施されている市町村の数		根拠計画		政策体系	増減方向	達成率の算式		目標値	179	179	179		
		北海道歯科保健医療推進計画		1(2)C	増加	$\frac{((実績値-基準値)/(目標値-基準値))}{\times 100}$		実績値	167	169	169		
								達成率	65.7%	71.4%	94.4%		
他④ 指標名		目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	D	評価年度	H29	達成度合の分析 ほか	
脳卒中に関する地域連携クリティカルパス導入二次医療圏域		基準年度	H26	年度	H29	最終年度	H29					年度	H28
[指標の説明] 地域連携クリティカルパスが導入されている二次医療圏域の数		根拠計画		政策体系	増減方向	達成率の算式		目標値	21	21	21		
		北海道医療計画		1(2)C	増加	$\frac{((実績値-基準値)/(目標値-基準値))}{\times 100}$		実績値	15	15	15		
								達成率	0.0	0.0	71.4%		

他⑤	指標名	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	D	評価年度	H29	達成度合の分析 ほか
		基準年度	H26	年度	H29	最終年度	H29					
急性心筋梗塞に関する地域連携クリティカルパス導入二次医療圏域	[指標の説明] 地域連携クリティカルパスが導入されている二次医療圏域の数	基準年度	H26	年度	H29	最終年度	H29	達成度合	D	評価年度	H29	現行の北海道医療計画に基づきパス導入に向けた圏域への普及啓発を実施している。パス未導入圏域については、地域の現状把握をしながら、引き続き導入に向けた普及啓発が必要。
		基準値	8	目標値	21	最終目標値	21	年度	H28	H29	進捗率	
根拠計画		政策体系	増減方向	達成率の算式		目標値	21	21	21			
北海道医療計画		1(2)C	増加	$\frac{((実績値-基準値)/(目標値-基準値)) \times 100}{}$		実績値	12	12	12			
						達成率	30.8	30.8	57.1%			

他⑥	指標名	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	A	評価年度	H29	達成度合の分析 ほか
		基準年度	H26	年度	H29	最終年度	H29					
糖尿病に関する地域連携クリティカルパス導入二次医療圏域	[指標の説明] 地域連携クリティカルパスが導入されている二次医療圏域の数	基準年度	H26	年度	H29	最終年度	H29	達成度合	A	評価年度	H29	現行の北海道医療計画に基づく、パス未導入圏域への重点的な普及啓発の効果が現れている。
		基準値	15	目標値	21	最終目標値	21	年度	H28	H29	進捗率	
根拠計画		政策体系	増減方向	達成率の算式		目標値	21	21	21			
北海道医療計画		1(2)C	増加	$\frac{((実績値-基準値)/(目標値-基準値)) \times 100}{}$		実績値	15	21	21			
						達成率	0.0%	100.0	100.0%			

他⑦	指標名	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	-	評価年度	H29	達成度合の分析 ほか
		基準年度	H28	年度	H29	最終年度	H29					
治療と就労を両立できる職場環境づくりのための企業向研修会参加数	[指標の説明] 治療と就労を両立できる職場環境づくりのための企業向研修会参加数 (施策間連携に伴う成果指標)	基準年度	H28	年度	H29	最終年度	H29	達成度合	-	評価年度	H29	今後実施予定のため、現時点で判定不能
		基準値	-	目標値	250人	最終目標値	250人	年度	H28	H29	進捗率	
根拠計画		政策体系	増減方向	達成率の算式		目標値	-	250人	-			
北海道がん対策推進計画		1(2)C	増加	$\frac{((実績値-基準値)/(目標値-基準値)) \times 100}{}$		実績値	-	-	-			
						達成率	-	-	-			

● 本施策に成果指標を設定できない理由	● 達成度合について					
	達成度合	A	B	C	D	-
	直近の成果指標の達成率	100%以上	90%以上 100%未満	80%以上 90%未満	80%未満	算定不可



整理番号	政策体系	指標	事務事業名	事務事業概要	課・局 室名	前年度 からの繰 越事業 費 (千円)	平成29年度					創生 総合 戦略	強 靱 化 計 画	新・ 北 海 道 ビ ジ ョ ン	前年度 付加意見	付加意見 への対応	一次政策評価			
							事業費 (千円)	執行体制									フル コスト (千円)	点検事項		方向性
								うち 一般財源	本庁	出先機関	人工計							付加意見への 所管部局の対応 (評価時点)	推進 事項	
0408	1(2)C		(保健所)施設設備整備費(施設整備費)	保健所庁舎維持管理のため、老朽化や破損に伴う修繕を実施するもの。	地域保健課		793	793	0.2	2.0	2.2	18,393						縮小		
0409	1(2)C		保健所大規模修繕	可能な限り長寿命化を図るため、保健所庁舎について屋根、配管等の老朽化が著しいものから計画的に大規模修繕等を実施するもの。	地域保健課		29,466	7,466	0.2	0.2	0.4	32,666						現状維持		
0410	1(2)C		保健所に係る試験検査業務、各種法令その他諸規定に関する事務	保健所に係る試験検査機器の計画的な整備など検査全般並びに条例・規定の策定及び改正に関する事務	地域保健課		0	0	0.3	65.6	65.9	527,200						現状維持		
0411	1(2)C	他② 他③	地域歯科保健対策事業費	乳幼児、成人、高齢者、障害者等が地域で一環した歯科保健サービスの提供体制を整備	地域保健課		11,382	6,758	1.5	10.8	12.3	109,782						見直し検討(指標)		
0412	1(2)C		歯科保健対策推進事業費補助金(歯科医師会・歯科技工士会)	保健関係指導者研修及び歯科技工士研修の実施	地域保健課		2,329	2,329	0.1	0.0	0.1	3,129						現状維持		
0413	1(2)C		心身障がい者(児)歯科診療事業費補助金	一般の歯科診療所での治療困難な心身障害者への治療を確保するための事業に対して助成	地域保健課		5,815	5,815	0.1	0.0	0.1	6,615						現状維持		
0414	1(2)C		離島・無医地区等巡回診療費	離島における口腔衛生相談や歯科診療の実施	地域保健課		4,058	2,029	0.2	0.0	0.2	5,658						現状維持		
0415	1(2)C		特殊歯科保健医療推進事業費	特殊な対応を必要とする有病者・障害者に対する歯科医療を提供するための歯科医師に対する研修等の実施	地域保健課		4,636	3,283	0.1	9.5	9.6	81,436					○	縮小		
0416	1(2)C	関①	在宅歯科医療連携室整備事業費	在宅歯科医療を推進するため、医科や介護等の他分野との連携を図るための窓口を設置して、道民や在宅歯科医療を必要とする要介護者・家族等のニーズに応え、地域における在宅歯科医療の推進及び医科、介護等の他分野との連携体制の構築を図る。	地域保健課		38,203	0	0.1	0.0	0.1	39,003	○			○		現状維持		





整理番号	政策体系	指標	事務事業名	事務事業概要	課・局 室名	前年度 からの繰 越事業 費 (千円)	平成29年度					創生 総合 戦略	強靱 化計 画	新・ 北海 道ビ ジョン	前年度 付加意見	付加意見 への対応	一次政策評価			
							事業費 (千円)	うち 一般財源	執行体制								フル コスト (千円)	点検事項		
									本庁	出先機関	人工計							付加意見への 所管部局の対応 (評価時点)	推進 事項	方向性
0427	1(2)C		結核医療費	結核の公費負担に係る医療費の事務	地域保健課		54,479	15,133	0.2	7.2	7.4	113,679						縮小		
0428	1(2)C		感染症予防対策費	感染症の発生及び流行を阻止するため諸対策を行う事務	地域保健課		15,503	4,186	0.4	33.2	33.6	284,303						現状維持		
0429	1(2)C		感染症予防対策費(感染症診査協議会)(義務費)	感染症の発生及び流行を阻止するため諸対策を行う事務(義務的経費)	地域保健課		847	847	0.2	0.0	0.2	2,447						現状維持		
0430	1(2)C		感染症予防対策費(維持費)	感染症の発生及び流行防止に要する経費及び患者発生時の移送に用いる搬送車の維持管理の経費	地域保健課		2,148	1,046	0.2	0.0	0.2	3,748						縮小		
0431	1(2)C		感染症予防費負担金	感染症法に基づき市町村が支弁する感染症予防事業費用の3分の2を負担する事務	地域保健課		900	450	0.2	0.0	0.2	2,500		○				現状維持		
0432	1(2)C		感染症危機管理体制基盤整備事業費	感染症予防の措置及び医療機関、市町村等関係機関との連絡体制整備、新型インフルエンザ、鳥インフルエンザに関する対策の実施、各種協議会等に関する事務、アレルギー疾患に関する情報提供等	地域保健課		615	385	1.6	0.9	2.5	20,615						縮小		
0433	1(2)C		感染症指定医療機関運営費補助金	第一種及び第二種感染症指定医療機関の施設・設備整備や運営経費を補助する事務	地域保健課		56,436	28,218	0.3	0.9	1.2	66,036						現状維持		
0434	1(2)C		予防接種対策費	感染症流行予測、予防接種副反応調査の実施事務及び市町村実施の予防接種健康被害救済事業の費用負担事務	地域保健課		2,552	0	0.2	0.2	0.4	5,752						現状維持		
0435	1(2)C		予防接種対策費(義務費)	感染症流行予測、予防接種副反応調査の実施事務及び市町村実施の予防接種健康被害救済事業の費用負担事務(義務的経費)	地域保健課		65,158	21,720	0.5	0.2	0.7	70,758						縮小		
0436	1(2)C		結核・感染症サーベイランス対策費	感染症法に基づき、医療機関から一〜五類感染症等の発生情報を収集し、分析、還元により蔓延を防止する事務	地域保健課		16,313	8,157	0.2	8.0	8.2	81,913						縮小		



整理番号	政策体系	指標	事務事業名	事務事業概要	課・局 室名	前年度 からの繰 越事業 費 (千円)	平成29年度					創生 総合 戦略	強 靱 化 計 画	新・ 北 海 道 ビ ジ ョ ン	前年度 付加意見	付加意見 への対応	一次政策評価			
							事業費 (千円)	うち 一般財源	執行体制								フル コスト (千円)	点検事項		
									本庁	出先機関	人工計							付加意見への 所管部局の対応 (評価時点)	推進 事項	方向性
0446	1(2)C		難病センター運営 費補助金	難病患者と家族の生活・医療等に関する相談、指導及び難病に関する知識の普及と研修等を行う難病センターの運営費に対して助成する。	地域保健課		51,219	25,610	0.2	0.0	0.2	52,819						現状維持		
0447	1(2)C		難病患者等居宅 生活支援事業費	難病患者等の居宅における療養生活を支援することにより、福祉の向上を図る。	地域保健課		527	227	0.2	0.8	1.0	8,527						現状維持		
0448	1(2)C		難病対策促進事業 費(在宅酸素以外)	在宅医療の促進や在宅難病患者に対する療養支援の充実など、保健・医療・福祉の連携による総合的な難病対策の促進を図る。	地域保健課		14,808	7,485	0.2	11.8	12.0	110,808						縮小		
0449	1(2)C		難病対策促進事業 費	在宅医療の促進や在宅難病患者に対する療養支援の充実など、保健・医療・福祉の連携による総合的な難病対策の促進を図る。	地域保健課		62,582	62,582	0.2	6.0	6.2	112,182						現状維持		
0450	1(2)C		医療関連業務機 械化処理費	特定疾患治療研究事業等や自立支援医療給付事業に係る医療費関連業務について、パソコンによるオンラインシステムを導入し、事務の迅速化(受給者証等の早期交付)・効率化を図り、保健所機能の強化を図る。	地域保健課		16,407	16,407	0.2	0.0	0.2	18,007						拡充		
0451	1(2)C		小児慢性疾病治 療等給付費 (義務費)	医学の専門家から構成される協議会を設置する。また、小児慢性特定疾患児手帳の交付により、対象疾患に罹患している児童の健康状態が急変した場合等、緊急の事態に適切な対応を図る。	地域保健課		1,376	688	0.2	2.0	2.2	18,976						現状維持		
0452	1(2)C		原爆被爆者医療 給付及び措置費 (事務費)	原爆被爆者の健康管理及び疾病の早期発見を目的とした健康診断を実施するとともに、原爆症患者等に不安を解消し、生活の安定を図るため諸手当を支給する。(事務費)	地域保健課		1,726	0	0.2	0.2	0.4	4,926						現状維持		







整理番号	政策体系	指標	事務事業名	事務事業概要	課・局 室名	前年度 からの繰 越事業 費 (千円)	平成29年度					創生 総合 戦略	強 靱 化 計 画	新・ 北 海 道 ビ ジ ョ ン	前年度 付加意見	付加意見 への対応	一次政策評価			
							事業費 (千円)	執行体制									フル コスト (千円)	点検事項		
								うち 一般財源	本庁	出先機関	人工計							付加意見への 所管部局の対応 (評価時点)	推 進 事 項	方 向 性
0471	1(2)C	主②	脳卒中等医療連携体制推進事業	脳卒中・急性心筋梗塞・糖尿病の医療連携の推進、医療計画に基づく医療機関名の公表、特定健診・特定保健指導事業の推進、糖尿病対策推進会議、総医協循環器疾患対策小委員会に関する事務	地域保健課		1,860	930	0.5	20.2	20.7	167,460							見直し検討 (指標)	
0472	1(2)C		がん対策等推進事業費	条例の周知、医療従事者の育成、在宅医療・緩和ケア推進体制の充実・強化、相談支援機能の充実、がん罹患状況の実態把握、がん検診受診促進、北海道がん対策推進委員会の円滑な運営等を目的とする事業。	地域保健課		29,932	26,076	3.1	1.7	4.8	68,332			○				現状維持	
0473	1(2)C		がん対策推進計画に関する事務	道が策定した「北海道がん対策推進計画」の進捗管理に関する事務	地域保健課		0	0	1.5	0.1	1.6	12,800			○				現状維持	
0474	1(2)C		栄養成分表示等に関すること	栄養成分表示等について、関係業者へ基準等の周知徹底を図るとともに、道民へ適切な栄養や運動に関する情報を発信・提供	地域保健課		0	0	0.4	4.2	4.6	36,800							現状維持	
0475	1(2)C		市町村保健師に関すること	市町村保健師の活動領域調査及び研修事業事務	地域保健課		0	0	0.1	13.8	13.9	111,200							現状維持	
0476	1(2)C		衛生研究所維持運営費	衛生研究所の運営、維持管理に要する経費及び施設・設備の老朽化等に伴う更新、補修等に要する経費	地域保健課		379	379	0.2	4.0	4.2	33,979							現状維持	
0477	1(2)C		衛生研究所維持運営費(維持費)	衛生研究所の運営、維持管理に要する経費及び施設・設備の老朽化等に伴う更新、補修等に要する経費	地域保健課		258,455	154,767	0.2	4.7	4.9	297,655							現状維持	
0478	1(2)C		衛生研究所試験研究費	公衆衛生の向上及び健康被害防止を図ることを目的に調査研究、試験検査、研修指導及び公衆衛生情報等の収集・解析・提供を行う。	地域保健課		23,904	6,329	0.2	47.0	47.2	401,504							現状維持	
0479	1(2)C		衛生研究所耐震改修費	衛生研究所の耐震改修に係る事務	地域保健課		303,304	33,419	0.2	0.3	0.5	307,304							終了	

整理番号	政策体系	指標	事務事業名	事務事業概要	課・局 室名	前年度 からの繰 越事業 費 (千円)	平成29年度					創生 総合 戦略	強 靱 化 計 画	新・ 北 海 道 ビ ジ ョ ン	前年度 付加意見	付加意見 への対応	一次政策評価			
							事業費 (千円)	執行体制									フル コスト (千円)	点検事項		
								うち 一般財源	本庁	出先機関	人工計							付加意見への 所管部局の対応 (評価時点)	推 進 事 項	方 向 性
0480	1(2)C		難病患者等地域 支援対策推進事 業	難病対策地域協議会及び慢性疾病児童等地域支援協議会を設置し、地域の実情・課題の分析及び解決に向けた検討、地域支援ネットワークの構築について協議する	地域保 健課		1,350	675	0.2	0.3	0.5	5,350							現状維持	
0481	1(2)C	主①	健康づくり推進事 業費	新しい北海道健康増進計画「すこやか北海道21」が目指す健康寿命の延伸と、地域における健康格差の縮小を図るため、「健康マイレージ制度」や「道民笑いの日」を導入する事業を行う	地域保 健課		1,222	1,222	0.3	0.3	0.6	6,022			○				縮小	
0482	1(2)C		第68回結核予防 全国大会開催費 負担金 他	第68回結核予防全国大会及び地方事情御視察お成りに関する事務	地域保 健課		7,173	1,532	0.1	0.0	0.1	7,973							終了	
0483	1(2)C		健康づくり道民調 査事業費	道民の身体の状況、栄養摂取状況及び健康意識の状況を明らかにし、道民の健康の増進の総合的な推進を図ることを目的として実施	地域保 健課		2,207	2,207	0.3	1.5	1.8	16,607							終了	
0484	1(2)C	他① 他④ 他⑤	地域連携クリティ カルバス活用事 業	道民が発症から在宅療養までの切れ目のない医療サービスを受けることができるよう「地域連携クリティカルバス」を活用した医療連携体制を構築し、在宅医療を効果的に推進する。	地域保 健課		20,217	0	0.5	0.0	0.5	24,217							見直し検討 (指標)	
0485	1(2)C		がん患者就労支 援事業費	がんになっても安心して暮らせる社会を構築し、がん患者とその家族の精神的・心理的・社会的苦痛を和らげるため、がん患者等が社会生活を営む上での不安又は負担の軽減のために必要な支援として、企業における職場環境の整備へ向けた研修会を開催。	地域保 健課		828	414	0.3	0.0	0.3	3,228							終了	







平成29年度 基本評価調書

施策名	健康づくりの推進	施策コード	04 - 07
-----	----------	-------	---------

Do & Check 施策評価の一次評価結果(各部局等による評価)

5 一次評価結果

(1)成果指標の分析

政策体系	達成度合の集計					判定	成果指標の分析
	A 100%以上	B 90%以上 100%未満	C 80%以上 90%未満	D 80%未満	- 算定不可		
1(2)C	2	1		6	3	D指標あり	<p>【健康づくり対策】</p> <p>＜健康寿命の都道府県順位＞【-】 ・都道府県順位は、国において3年ごとに公表されているが、今回はH28年値がH30年に公表される予定であり、算定不可。</p> <p>＜脳卒中に関する地域連携クリティカルパス導入二次医療圏域【D】＞ 現行の北海道医療計画に基づき圏域への普及啓発を実施している、パス未導入圏域については、地域の現状を把握しながら、引き続き導入に向けた普及啓発が必要。</p> <p>＜急性心筋梗塞に関する地域連携クリティカルパス導入二次医療圏域【D】＞ 現行の北海道医療計画に基づき圏域への普及啓発を実施している。パス未導入圏域については、地域の現状を把握しながら、引き続き導入に向けた普及啓発が必要。</p> <p>＜糖尿病に関する地域連携クリティカルパス導入二次医療圏域【A】＞ 北海道医療計画に基づきパス未導入圏域への普及啓発の効果が現れている。</p> <p>＜特定健康診査受診率＞【D】 ・現在公表されている数値は、平成26年度分が最新である。受診率向上に向けた普及啓発等を実施しており、徐々に効果が見られるものの、引き続き取り組みが必要。</p> <p>【がん対策】</p> <p>＜がんに関する地域連携クリティカルパス導入二次医療圏域【D】＞ ・北海道がん対策推進計画に基づき、拠点病院等を中心にパス導入に向けた圏域への普及啓発を実施している。パス未導入圏域については、地域の現状把握をしながら、引き続き導入に向けた普及啓発が必要。</p> <p>＜治療と就労を両立できる職場環境づくりのための企業向研修会参加数【-】＞ 今後実施予定のため、現時点で判定不能</p>

前ページからの 続き							<p>【歯科保健対策】</p> <p>&lt;在宅歯科医療連携室設置数【A】&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H28年度に道北圏域で、H29年度に道央圏域及びオホーツク圏域で在宅歯科医療連携室が設置され、道内全ての3次医療圏において在宅歯科医療の一層の推進が図られた。</li> </ul> <p>&lt;むし歯のない3歳児の割合【D】&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基準値が高い割合であるため、指標が低調となっているが全国平均(83.0%)に迫る状況である。</li> <li>・各市町村においてもフッ化物利用の推進等、精力的に実施しており、むし歯のない者の割合は着実に増加している。</li> <li>・市町村における乳幼児歯科保健の推進には、各地域で歯科健診や歯科保健指導に従事する歯科衛生士等の資質向上が必要なことから、フッ化物利用の普及啓発に加えて、歯科医療従事者に対する研修を実施する。</li> </ul> <p>&lt;フッ化物洗口実施市町村の数【D】&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現場の職員や保護者等の一部に、フッ化物洗口の効果や安全性について不安視する声があり、道では北海道教育委員会や関係団体と連携して職員研修会や保護者説明会等を通じて説明しているものの、未実施市町では導入に踏み切れていない。</li> <li>・継続して実施している地域では、安全にフッ化物洗口が実施されているうえに、むし歯予防効果が如実に現れていることから、H29年度も引き続き、関係団体や北海道教育委員会と連携して、既に実施している地域の事例を紹介する等、働きかけを行っている。</li> </ul> <p>【感染症対策】</p> <p>&lt;予防接種法に基づく予防接種(麻しん・風疹)の接種率【B】&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な接種機会の確保や個別通知の実施等の接種勧奨を市町村に呼びかけることにより、概ね目標値を達成した。</li> </ul>
	計	2	1	0	6	3	D指標あり
			12				

## (2)取組の分析

基準1 (施策の推進に当たり対応すべきもの)		対応している (○あり→対応している)	対応しているとする理由
1	計画した取組を着実に進め、かつ社会情勢や道民の要請等を踏まえた課題等に対応しているか	○	健康づくりにおける取組を進め、かつ道民ニーズ等を踏まえた課題等に対応している
基準2～4 (施策の推進に当たり取組が認められる)		取組がある (○あり→取組がある)	取組があるとする理由
2	施策の推進に当たり、国等に要望・提案を行い、実現に向けて進捗しているか	○	がん健康対策の推進など、施策の充実等を国に対して要望している
3	道民からのニーズを的確に把握し、施策推進に役立っているか	○	健康づくり推進協議会等において、有識者や関係団体等からの意見を聴取し、施策の推進に役立っている
4	施策の推進に当たり、他の施策・部局との連携による成果を確認できるか	○	フツ化物洗口の普及など、関係する部局間と連携した成果を確認できる
	施策の推進に当たり、地域・団体との連携・協働による成果を確認できるか	○	健康づくりの取組において、市町村等と効果的に連携した成果を確認できる
判定 (基準1が「○」で、かつ基準2～4のうち1つ以上に「○」がある→a、それ以外→b)			a

## (3)総合評価

成果指標の分析 判定(計)	取組の分析 判定	総合評価
D指標あり	a	課題等はあるが引き続き推進

## (4) 対応方針(次年度に向けての課題と今後の方向性)

対応方針			(関連する計画等)		
対応方針 番号	政策体系	内 容	北海道創生 総合戦略	北海道強 靱化計画	新・北海道 ビジョン
①	1(2)C	【健康づくり対策】 ・地域連携クリティカルパスを活用した医療連携体制の充実をめざし、引き続き、研修会等を通してパスの有効性の普及に努め、導入を推進する。 ・特定健康診査の受診率向上に向け、普及啓発等を実施しており、徐々に効果が見られるものの、引き続き取り組みが必要。			
②	1(2)C	【がん対策】 ・道が指定する北海道がん診療連携指定病院の指定に向け、未整備圏域への働きかけを行うなど、指標の達成に向けた取り組みを進める。 ・企業向け研修会など、治療と就労を両立できる職場環境づくりのため、企業に対する働きかけを行う。 ・地域連携クリティカルパスの導入促進を進める上での課題等を把握しながら、引き続き医療機関に対し、導入に向けた働きかけを行う。			
③	1(2)C	【感染症対策】 ・麻しん風しんワクチンの定期予防接種の接種状況を引き続き把握する。 ・感染症(疑い)発生時に患者の疫学調査を引き続き実施する			
④	1(2)C	【国の自殺総合対策大綱との整合性を図る】 新たに策定する「第三期北海道自殺対策行動計画」において、国の重点施策として位置づけられる「若年者対策」及び「勤務問題対策」等について盛り込み、道として他機関と連携の上、積極的に取組を進めていく。			
⑤	1(2)C	【歯科保健対策】 ・市町村における乳幼児歯科保健の推進には、各地域で歯科健診や歯科保健指導に従事する歯科衛生士等の資質向上が必要なことから、フッ化物利用の普及啓発に加えて、歯科医療従事者に対する研修を実施する。 ・フッ化物洗口について、継続して実施している地域では、安全にフッ化物洗口が実施されているうえに、むし歯予防効果が如実に現れていることから、引き続き、関係団体や北海道教育委員会と連携して、既に実施している地域の事例を紹介する等、働きかけを行う。			
⑥					
⑦					
⑧					

平成29年度 基本評価調書

施策名	健康づくりの推進	施策コード	04	—	07
-----	----------	-------	----	---	----

Check 施策評価・事務事業評価

6 二次評価結果（知事による評価）

（1）施策評価

付 加 意 見	
---------	--

（2）事務事業評価

意見区分	整理番号	事務事業名	二次政策評価意見
前年度評価結果への対応(その他)	0458	特定疾患医療費	<p>特定疾患(道単独事業分)について、国庫負担対象とするよう引き続き国に要望すること。                      国庫負担対象疾病の認定基準の見直しなどを踏まえ、道単独事業分については、他県の動向も踏まえつつ見直しを進めること。                      また、ウイルス性肝炎対策医療給付事業については、国庫負担対象とするよう引き続き要望するとともに、事業の効果、他県の状況を踏まえ、受益者負担など制度の見直し等による縮減を図ること。</p>

平成29年度 基本評価調書

施策名	健康づくりの推進	施策コード	04 - 07
-----	----------	-------	---------

Action 施策・事務事業評価

7 施策評価結果の反映（各部署等が実施）

（1）一次評価結果への対応

対応方針 番号	対 応
①	<新たな取組等> ・関係団体と協働し、道内8カ所(8圏域)において地域連携クリティカルパスの効果的な運用に係る研修会を開催したほか、先駆的な取組地域と意見交換を実施し、取組状況を各地域に情報提供した。 ・特定健康診査の受診率向上に向け、医療保険者や健診実施機関等と連携し、普及啓発に努めたほか、特定健診・特定保健指導が効果的に実施されるよう保健指導実施者の資質向上を目的とした研修会を実施した。
②	<新たな取組等> ・未整備圏域の中核病院に出向き、指定に向けた課題の把握等を行うなど、未整備圏域解消に向けた取組を推進する。 ・引き続き、企業向け研修会を実施するとともに、研修内容の充実を図る。 ・国においてクリティカルパスのあり方について検討することされていることから、国の動向を注視し、拠点病院等と情報共有を図る。
③	<新たな取組等> ・麻疹風しんワクチンの定期予防接種について、第Ⅰ期(1歳から2歳まで)は年に1回、第Ⅱ期(小学校就学前1年間)は半期に1回の接種状況を、全市町村から保健所を通じて把握しており、今後も引き続き確に把握していく。 ・感染症(疑い)発生時には、所管の保健所が患者の周辺環境や接触者について速やかに疫学調査を実施しており、今後も感染症のまん延防止を図るため適時実施していく。
④	<新たな取組等> 新たに策定する「第三期北海道自殺対策行動計画」において、国の重点施策として位置づけられる「若年者対策」及び「勤務問題対策」等について盛り込んだ。今後道として、他機関等とも連携の上、積極的に取組を進めていくこととしている。
⑤	<新たな取組等> ・平成29年3月に、従来品よりも高濃度のフッ化物配合歯磨剤が承認されたため、道立保健所において小児の適切なフッ化物利用に係る研修等を実施した。 ・フッ化物洗口について、道立保健所において教育局及び郡市歯科医師会と連携した職員説明会及び保護者説明会を実施したほか、本庁においても教育庁学校教育局及び関係郡市歯科医師会と連携しての未実施市町村訪問要請を2月～3月にかけて実施した。 また、フッ化物洗口のむし歯予防効果の検証を行うため、協力の得られた複数の市町村において縦断調査を実施した。
⑥	
⑦	
⑧	

（2）二次評価結果への対応

意見区分	所管部署の対応	意見区分	所管部署の対応



# 平成29年度 基本評価調書

施策名	健康づくりの推進	施策コード	04 — 07
-----	----------	-------	---------

## Action 事務事業評価

### 8 事務事業評価結果の反映（各部局等が実施）

#### （1）一次評価結果への対応

区分 \ 方向性	見直し検討	拡 充	現状維持	縮 小	統 合	廃 止	終 了	合 計
評価結果	6 事業	6 事業	60 事業	15 事業	0 事業	1 事業	5 事業	93 事業
反映結果	- 事業	6 事業	59 事業	23 事業	0 事業	1 事業	4 事業	93 事業

次年度新規事業 (予定)
2 事業

整理番号	事務事業名	一次政策評価 結果(再掲)	H30年度の 方向性
0401	地域保健課総合調整等業務	現状維持	現状維持
0402	地域保健関係職員研修事業費	現状維持	現状維持
0403	地域保健諸費 (保健衛生に関する事務委託事業)	現状維持	縮小
0404	地域保健情報年報等に関する事務	現状維持	現状維持
0405	(保健所)維持管理費(維持管理事務費)	現状維持	現状維持
0406	(保健所)維持管理費(維持費)	拡充	拡充
0407	(保健所)施設設備整備費(医療機器整備費)	現状維持	現状維持
0408	(保健所)施設設備整備費(施設整備費)	縮小	縮小
0409	保健所大規模修繕	現状維持	現状維持
0410	保健所に係る試験検査業務、各種法令その他諸規定に関する事務	現状維持	現状維持
0411	地域歯科保健対策事業費	見直し検討 (指標)	縮小

0412	歯科保健対策推進事業費補助金(歯科医師会・歯科技工士会)	現状維持	現状維持
0413	心身障がい者(児)歯科診療事業費補助金	現状維持	縮小
0414	離島・無医地区等巡回診療費	現状維持	縮小
0415	特殊歯科保健医療推進事業費	縮小	縮小
0416	在宅歯科医療連携室整備事業費	現状維持	現状維持
0417	地域医療介護総合確保基金事業(医療・介護)	現状維持	縮小
0418	北海道歯・口腔の健康づくり8020推進条例	見直し検討 (指標)	縮小
0419	歯科保健医療に関する事務	現状維持	現状維持
0420	結核対策費	現状維持	現状維持
0421	結核予防対策費(結核診査協議会)(義務費)	現状維持	現状維持
0422	結核対策費 (維持費)	拡充	拡充
0423	結核予防費補助金	現状維持	現状維持
0424	結核対策特別促進事業費	現状維持	現状維持
0425	結核医療施行事務費	現状維持	現状維持
0426	結核医療施行事務費(義務費)	現状維持	現状維持
0427	結核医療費	縮小	縮小
0428	感染症予防対策費	現状維持	現状維持
0429	感染症予防対策費(感染症診査協議会)(義務費)	現状維持	現状維持
0430	感染症予防対策費(維持費)	縮小	縮小

0431	感染症予防費負担金	現状維持	現状維持
0432	感染症危機管理体制基盤整備事業費	縮小	縮小
0433	感染症指定医療機関運営費補助金	現状維持	現状維持
0434	予防接種対策費	現状維持	現状維持
0435	予防接種対策費(義務費)	縮小	縮小
0436	結核・感染症サーベイランス対策費	縮小	縮小
0437	エイズ予防対策推進事業費	縮小	縮小
0438	エキノコックス症対策費	縮小	縮小
0439	肝炎対策推進事業費	拡充	拡充
0440	感染症医療費	現状維持	現状維持
0441	HTLV-1母子感染等予防対策費	現状維持	現状維持
0442	風しん感染予防費	現状維持	現状維持
0443	患者対策推進費 (一般+義務費)	縮小	縮小
0444	北海道難病連補助金	現状維持	現状維持
0445	北海道難病連補助金(難病療育指導事業)	現状維持	現状維持
0446	難病センター運営費補助金	現状維持	現状維持
0447	難病患者等居宅生活支援事業費	現状維持	現状維持
0448	難病対策促進事業費(在宅酸素以外)	縮小	縮小
0449	難病対策促進事業費	現状維持	現状維持

0450	医療関連業務機械化処理費	拡充	拡充
0451	小児慢性疾病治療等給付費 (義務費)	現状維持	現状維持
0452	原爆被爆者医療給付及び措置費(事務費)	現状維持	現状維持
0453	原爆障害者医療給付及び措置費(委託料)	拡充	拡充
0454	原爆被爆者医療給付及び措置費(扶助費)	拡充	拡充
0455	原爆被爆者対策費補助金	現状維持	現状維持
0456	人工腎臓装置不足地域設備整備費補助金	現状維持	現状維持
0457	特定疾患治療研究事業等事務協働推進事業費	現状維持	現状維持
0458	特定疾患医療費	縮小	縮小
0459	小児慢性特定疾患医療費	縮小	縮小
0460	医療機関等との医療費公費負担に係る委託契約・指導に関する事務及び石綿健康被害救済制度の受付けに関する事務	現状維持	現状維持
0461	衛生活動推進費補助金	現状維持	現状維持
0462	栄養改善指導費	現状維持	現状維持
0463	国民健康・栄養等調査費	現状維持	現状維持
0464	栄養改善普及事業費補助金(調理師・栄養士研修等)	現状維持	現状維持
0465	栄養関係人材育成事業費	縮小	縮小
0466	道民の健康づくり推進事業費	見直し検討 (指標)	縮小
0467	シックハウス対策費	現状維持	現状維持
0468	がん診療施設設備整備費補助金	現状維持	現状維持

0469	がん診療連携拠点病院機能強化事業費補助金	見直し検討 (指標)	現状維持
0470	健康増進事業費補助金	現状維持	現状維持
0471	脳卒中等医療連携体制推進事業	見直し検討 (指標)	現状維持
0472	がん対策等推進事業費	現状維持	現状維持
0473	がん対策推進計画に関する事務	現状維持	現状維持
0474	栄養成分表示等に関すること	現状維持	現状維持
0475	市町村保健師に関すること	現状維持	現状維持
0476	衛生研究所維持運営費	現状維持	現状維持
0477	衛生研究所維持運営費(維持費)	現状維持	現状維持
0478	衛生研究所試験研究費	現状維持	現状維持
0479	衛生研究所耐震改修費	終了	終了
0480	難病患者等地域支援対策推進事業	現状維持	現状維持
0481	健康づくり推進事業費	縮小	縮小
0482	第68回結核予防全国大会開催費負担金 他	終了	終了
0483	健康づくり道民調査事業費	終了	終了
0484	地域連携クリティカルパス活用事業	見直し検討 (指標)	現状維持
0485	がん患者就労支援事業費	終了	現状維持
0486	釧路保健所庁舎移転関係経費	終了	終了
0947	精神保健医療の推進に関する事務	現状維持	現状維持

0948	高次脳機能障害者支援事業費	現状維持	現状維持
0949	精神保健啓発事業費補助金	現状維持	縮小
0950	ひきこもり対策推進事業費	現状維持	現状維持
0951	地域自殺予防対策等推進事業費	現状維持	現状維持
0952	地域自殺対策緊急強化基金積立金	廃止	廃止
0953	地域自殺対策強化事業費	現状維持	現状維持

(2) 二次評価結果への対応

意見区分	整理番号	事務事業名	所管部局の対応(今後の方向性) (H30年3月末時点)
前年度評価 結果への対応 (その他)	0458	特定疾患医療費	<p>特定疾患(道単独事業分)について、国庫負担対象とするよう引き続き要望をしていく。</p> <p>また、道単独事業分の認定基準の見直しについて、他県の見直し状況について確認したが、道の認定基準を上回る見直しではなかったことから、引き続き認定基準の見直しについて、国庫負担対象疾病の認定基準及び他県の動向も踏まえつつ検討していく。</p> <p>ウイルス性肝炎対策医療給付事業については、国庫負担対象とするよう引き続き要望をしていく。</p> <p>また、国の新たな制度や他県の状況を踏まえ、患者団体や有識者の意見を伺いながら制度の見直しについて、引き続き見直し等を図っていく。</p>